

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年4月27日

会派・議員名 公明党 吉田勉

整理番号	経費の項目	調査研究費	研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	-----	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会 会費

令和4年4月~6月

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	27,000円
	《合計》	27,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キヤッシュカードサービス  
ご利用欄

振込先口座番号

お振込	00166191	04-01-18
-----	----------	----------

106

005000000004000401040100

13:27 ¥495 ¥54,000

¥0

手数料のうち振込手数料 ¥495  
000013

北陸銀行  
本店営業部  
普通 0093060

キタニホッセイケイコツラカイ 様

トマツケツキ カイキイッ ヨツタ ヲツ  
ム 様

電話番号 076-434-3909

71

# 請求書

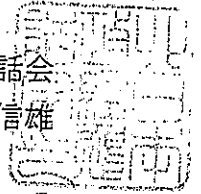
令和4年1月12日

富山県議会  
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会  
会長 駒澤 信雄

〒930-0094

富山市安住町2番14号  
北日本新聞社経営企画局内  
TEL 076(445)3528  
FAX 076(444)9180



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和4年上期会費（令和4年1月-6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和4年2月25日（金）までに下記の  
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

# 政務活動費対象事業実績報告書

令和4年4月21日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費	<u>研修費</u>	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	------------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

富山新聞 政経文化懇話会 会費  
令和4年会費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		富山新聞政経文化懇話会	60,000円
	振込手数料	495円	
	《合計》	60,495円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

北陸銀行



お振込 0014629 04-04-21

106

0060000000000000401040100

13:35 ¥495 ¥60,000

\*\*\*\*\*

¥0

手数料のうち振込手数料 ¥495

000011

北陸銀行

高岡支店

普通 4564810

トヤマシンフンセイケイフツカコソクカイ 様

トヤマケンキカイケイイン ヨシタ ヲツ

ム 様

電話番号 076-434-3909

4-2

令和4年4月5日

# 請求書

富山県議会議員 吉田 勉 様

富山新聞政経文化懇話会  
富山市大手町5番1号  
富山新聞社内

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、令和4年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、令和4年5月31日(火)までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義	富山新聞政経文化懇話会	
取扱金融機関	北陸銀行高岡支店	普通預金 4564810
	北國銀行高岡支店	普通預金 110812
	富山第一銀行高岡支店	普通預金 160599
	高岡信用金庫広小路支店	普通預金 0733577
	富山県信用組合高岡支店	普通預金 2018969

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。  
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8118

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年4月21日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		月刊北国アックス購読料	870円
	振込手数料	262円	
	《合計》	8,962円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

### ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-04-04	32185	A93130006
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00730-5	31734
払込金額	*8,700	料金 *262
		<b>振替受付票</b> 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*8,962	
おつり	*0	
スマホ決済アプリ ゆうちょ Pay <input type="checkbox"/> 口座直結だから事前チャージ不要!		

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済

4-3



930-8501  
富山市新総曲輪1-7  
富山県議会  
吉田 勉 殿  
(ご購読No. [REDACTED])

アクタス  
請 求 書

2022年3月30日

株式会社北國新聞社出版局

〒920-8588 金沢市南町2番1号

TEL 076(260)3587 FAX 076(260)3423

下記の通りご請求申し上げます。

ご請求額 ¥8,700-

書籍名	摘要	単価	部数	金額
月刊北國アクタス購読料	2022年4月号～2023年3月号	@8,700	1	8,700
合 計 (すべて消費税込)				¥8,700

月刊北國アクタスをご購読いただき誠にありがとうございます。

請求日より1か月以内に下記の指定口座へお振り込みをお願い致します。

可能でしたら、銀行でのお振込みの際は、お名前の前にご購読No. [REDACTED] を入れていただくと助かります。同封の郵便振替用紙は記入済ですので、そのままご利用ください。

この請求書と入れ違いにご入金済の節はご容赦いただきますようお願い申し上げます。

《取扱金融機関》

受取人名 (株)北國新聞社出版局

・北國銀行香林坊支店 (普) 329824

・北陸銀行金沢支店 (普) 4374870

・金沢信用金庫本店 (普) 351840

・郵便振替 00730-5-31734

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年4月21日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		日本教育新聞社	16,500円
	振込手数料	110円	
	《合計》	16,610円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	1 6 5 0 0
振込先	銀行	支店
ご依頼人	富山県議会 公明党 吉田 勉	
料 金	110 円	富山県庁 4.4.13 32185
備 考		

この受領証は、大切に保管してください。

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

(ゆうちょ銀行)

請 求 書

2022年 4月 5日

富山県議会 公明党

吉田 勉

様

株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 林 幹 長

東京都港区白土 1-10-10  
電話 03(378)5000

(お支払い先)

- ・振替払込 00150-8-196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店  
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。  
下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,500 円	読者コード		請求番号	0004506129
-------	----------	-------	--	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				16,500 円	2021/10-2022/03
今回入金額				16,500 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2022/04-2022/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2022/04-2022/09

# 政務活動費対象事業実績報告書

令和4年5月11日

会派・議員名 公明党 吉田茂也

整理番号 \_\_\_\_\_ 経費の項目 \_\_\_\_\_  
調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費 **事務費**・人件費

(事業内容)

デスク型パソコン(富士通) 購入  
 (無線ルーター及び各種設定費等含む)

経費の内容	金額(円)	備考
		デスク型パソコン
《合計》	123,750円	

上記事業に要した経費

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 新製品が安い KS ケースデンキ

## お買上げ明細

2022年 5月 2日(月) 19時35分

【ご連絡先】 (076) 434-3909  
 【お名前】 (3262000143041)  
 ヨシノ かつみ  
**吉田 勉** 様

会員番号 [REDACTED]

<明細>

1 23.8型 ESPRIMO F 富士通 4580620238244 FMVF77F3B	・ 配送 10%	1点 ¥175,000
2 無線ルーター バッファロー 4981254055380 WXR-5700AX7S	・ 配送 10%	1点 ¥22,000
3 ●USB3.0対応 USBメモ アイ・オー・データ機器 4957180149868 KUM2-32G/K	・ 配送 10%	1点 ¥1,000
4 出前セット (協) -----* 2510467584541 9301データセットC	・ 配送 10%	1点 ¥22,000
5 各種アカウント設定 (協) -----* 2510467585043 9301カクシアアカウントセッテ	・ 配送 10%	1点 ¥3,300
6 店頭サポート (協) -----* 2510467583384 リカバリーディスクセット9301	・ 配送 10%	1点 ¥8,800
7 店頭サポート (協) -----* 2510467583391 OSアップデータ9301	・ 配送 10%	1点 ¥6,600
8 サポート (協) -----* 2510467851841 9301データクラウドサービス	・ 配送 10%	1点 ¥2,200
9 店頭サポート (協) -----* 2510467583315 デュアルバックアップ・イコク5GBミ	・ 配送 10%	1点 ¥6,600

9点/合計 ¥247,500  
 (内工事代等(税抜き) ¥45,000)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥247,500  
 (内消費税額 ¥22,500)

※お買上げ日以降のあんしん延長保証の  
 ご加入はご容赦ください。※

[0153262-015017473-2310002042068]

## 領収証

2022年 5月 2日(月) 19時35分

鳥取県議会公明党 様

金額 ¥247,500

(内消費税等 ¥22,500)  
 税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥247,500  
 (内消費税額 ¥22,500)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>  
 カドカマ [REDACTED] ¥247,500  
 (内消費税等 ¥22,500)

株式会社北越ケース  
 新潟県新潟市中央区女池8丁目1  
 6番17号

印紙税申告納  
 付につき新潟  
 税務署承認済

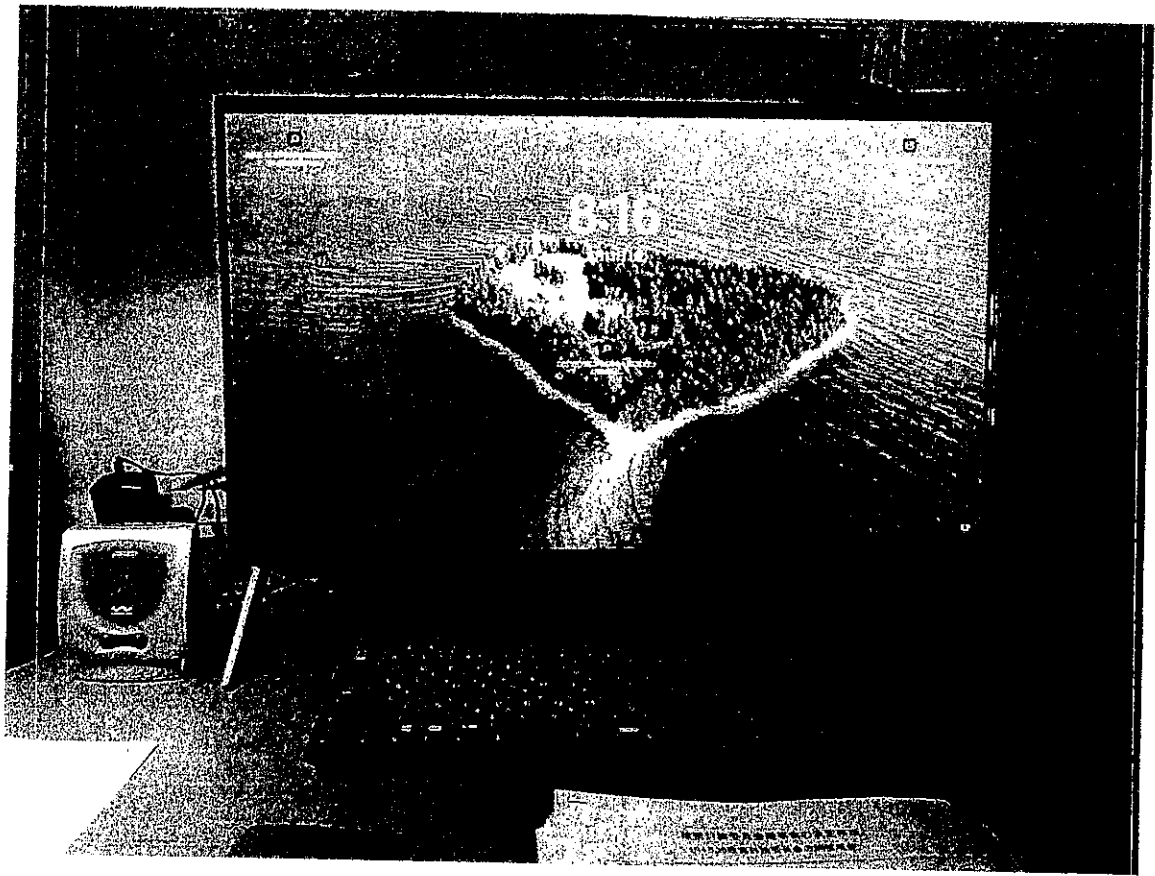
ケースデンキ富山本店  
 電話番号 076-493-1770  
 販売担当者 [REDACTED]

店コード 2200001532625  
  
 売上伝票番号 2310002042068  


お得で便利なあんしんパスポートアプリは  
 ↓ ↓ こちらから ↓ ↓



5-1



デスク型パソコン(富士通)購入

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年5月17日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号  経費の項目 調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費 資料購入費 事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	"
	赤旗	3,497円	"
	《合計》	10,257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 4 月分 領収証 発証No. 00004567-202204-1  
**吉田 勉 様**

銘 柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
 (消費税込み)

軽減税率対象商品  
 8%対象

(有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

毎度ご購入有難うございます  
 上記金額正に領収致しました  
 年 月 日 領収

**北日本新聞**

担当  
 [Redacted]

領収証

22 年 04 月分 22年 4月 日 No. [Redacted]

お名前 **吉田 勉 様**

ご住所 **追分茶屋 49-3**

繰越額

合計金額 **3,380**

銘 柄	部数	金 額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,380  
 10%税率対象合計 0  
**富山新聞販売 (株)**  
 呉羽茶屋センター  
 富山市黒崎588  
 TEL 076-493-1160  
 FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

集金担当  
 [Redacted]

**吉田 勉**

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

新聞・雑誌名  
 日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額  
 \* 1 3,497

領収書  
**3,497 円**

2022 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございます。  
 930-0982  
 富山市荒川2丁目24-12  
 日本共産党富山県委員会  
 TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日 4/22 掛替 [Redacted]

5-2



政務活動費対象事業実績報告書

令和4年6月8日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号  経費の項目 調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3380円
	富山 "	3380円	"
	赤旗	3497円	"
	《合計》	10,257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 5月分 領収証 発証No. 00004567-202205-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、領収書において適切に管理し、印刷の配注・伝送・販売等からの各種ご請求、返金・後払い等の必要時には利用させていただきます。

軽減税率対象商品  
8%対象

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収



担当印

領収証

22年 05月分 22年5月3日

No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

品名	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名  
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額  
\* 1 3,497

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日

5/25 扱



# 政務活動費対象事業実績報告書

令和4年6月8日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号   経費の項目   調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・金種費・資料作成費・資料購入費・事務所費 事務費・人件費

(事業内容)

備品購入

	経費の内容	金額(円)	備考
	上記事業に 要した経費	インクカートリッジ	2,794円
	《合計》	2,794円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



DCM株式会社 DCMカーマ  
呉羽店 076-434-4000

営業時間：9：30～19：30  
★DCMアプリ会員募集中！！  
くらしに役立つ動画やWEBチラシな  
アプリリストでDCMアプリと検索

### 領収証

2022年05月17日(火)16:39 ｼｯﾄ0093

領収証別途発行済

016 キヤノン 純正インク 4960999919300	¥5,588
合計	¥5,588
(内10%タイヨウ)	¥5,588)
(内10%)	¥508)
(税合計)	¥508)

お預り	¥10,000
お釣り	¥4,412
お買上点数	1点

\*\*\*\*\*ポイント情報印字開始\*\*\*\*\*  
会員番号

今回お買上ポイント  
利用可能ポイント  
会員ステージ  
ステージ保証期限 \*\*\*\*/\*\*/\*\*  
\*\*\*\*\*ポイント情報印字終了\*\*\*\*\*  
\*印は軽減税率(8%)適用商品です。  
「マイポ」スタート！  
ご利用金額によってステージ変動！  
最大5%還元！

**ポイントもチラシもコレ1つで！**

**DCMアプリ**  
ダウンロードは  
← コチラ！

**便利!** いつでもポイントチェック  
商品を探せる「売場マップ」

**おトク!** チラシや  
キャンペーン情報が届く！



ｼｯﾄNo0503

店No00803

高島興業株式会社様 領収証

2022年05月17日(火)

¥5,588-

上記正に領収しました(消費税等  
(未インク利用) 508円を含みます)

但し、商品代 DCMカーマ 呉羽店  
DCM株式会社 (消費税込) 508円  
TEL 076-(434)-4000  
明細部分の \*印は軽減税率(8%)適用商品です。  
保管のお願い(保管頂く場合は、印刷面を内側に折って保管願います)

0093-0807-0503

### \*領収証明細\*

2022年05月17日(火)16:39 ｼｯﾄ0093

016 キヤノン 純正インク 4960999919300	¥5,588
合計	¥5,588
(内10%タイヨウ)	¥5,588)
(内10%)	¥508)
(税合計)	¥508)
お買上点数	1点

\*\*\*\*\*ポイント情報印字開始\*\*\*\*\*  
会員番号

今回お買上ポイント  
利用可能ポイント  
会員ステージ  
ステージ保証期限 \*\*\*\*/\*\*/\*\*  
\*\*\*\*\*ポイント情報印字終了\*\*\*\*\*



ｼｯﾄNo0503

店No00803

6-2



2022年 6 月分 領収証 発証No. 00004567-202206-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(消費税込み)

軽減税率対象商品  
8%対象

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38  
076-436-2618

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました  
年 月 日 領収

北日本新聞

担当

領収証

22 年 06 月分 22年6月27日

No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。  
8%税率対象合計 3,380  
10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588  
TEL 076-493-1160  
FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名  
日刊しんぶん赤旗

\* 部数 1 金額 3,497

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

930-0982  
富山市荒川2丁目24-12  
日本共産党富山県委員会  
TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日

6/21

振替

7-1

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年7月1日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	応聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告 制作費  
 令和4年6月定例会  
 予算特別委員会

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		県政報告制作費	200,000円
	企画編集料	6,000円	一式
	封筒制作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

富山県議会 公明党 様

今年 6 月 30 日

¥ 34,000 =

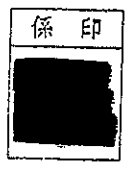
内 訳
現金 ¥
小切手 ¥
振込 ¥

但し 県政報告印刷代他  
上記の金額正に領収いたしました



内 訳
税抜金額
消費税額等 ( % )

**三ナト印刷社**  
 代表 山田 幸一郎  
 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)  
 TEL (0764) 3-7-5777



7-2



# 請求書

No. \_\_\_\_\_

4年6月30日

富山県議会公明党様

**三ノ印刷社**

代表 山田 幸一郎

下記の通り御請求申し上げます

〒931-8334 富山市千原崎2丁目1-1  
TEL & FAX (076) 4137-5777

合計金額 ¥34,000

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	珠致報告	500部		200000	
2	企画編集料一式			60000	
3	封筒代	500部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310000	
消費税				3000	
合計				340000	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

# 県政報告



◆公明党富山県議会 県政報告 ◆発行 / 富山県議会公明党 (令和4年7月)  
◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444 - 3373



**富山県民栄誉賞贈呈式で川除大輝選手(21歳)は、「応援してくれた皆さんや家族の支えで、ここまで成長できた」と感謝の言葉!**

北京冬季パラリンピックのノルディックスキー距離男子20キロクラシカル立位で金メダルを獲得した川除大輝選手(21歳)をたたえ、県は県民栄誉賞の贈呈式を開催した。川除選手は「大変に光栄。4年後にまた富山にメダルを持って帰れるように頑張りたい」と喜びを語る。(R4年5月16日、ホテルグランテラス富山)

**令和4年6月富山県議会定例会・予算特別委員会(R4/6/17)での吉田つとむの質問!**

## 問1 「子ども子育て支援」について

- (1) 主に1,500グラム未満で生まれた赤ちゃんとその家族のための手帳「リトルベビーハンドブック」について、本県においても市町村と連携して作成を進めるべきと考えるが、所見を問う。

【木内厚生部長 答弁】

低出生体重児とその家族への支援については、市町村において、周産期医療機関から退院時に提供される「未熟児等出生連絡票」で状況を把握し、早期に家庭訪問を行い、小さく生まれた赤ちゃんの育児方法について解説した冊子や、母子健康手帳を用いて、出生時の状況を考慮した発育の評価について説明しているほか、健診や発達相談

会などきめ細やかな支援が行われている。

県では、市町村向けのマニュアルの作成、保健師を対象とした未熟児家庭訪問・乳幼児健診スキルアップ研修会の開催や、周産期医療機関との連絡会議の開催など支援の体制づくりに努めている。

医療機関の関係者からは、子どもによって成長・発達の経過は様々であり、個々の子どもの特徴に合わせた支援が必要であるとのことのご意見も伺っている。

現在、国の検討会では約10年ぶりとなる令和5年度の母子健康手帳の（様式）改定に、低出生体重児や障害のある子どもなどに配慮した内容についても検討されている。県としては、その動向を踏まえつつ、県内の周産期医療機関の関係者や市町村の意見をよく伺って、検討してまいりたい。

## 問1 「子ども・子育て支援」について

(2) 流産や死産、人工妊娠中絶といった周産期に子どもを亡くした家族等への行政の対応については、悲しみ（グリーフ）を癒す「グリーフケア」の視点が重視されてきているが、県としてどのように対応していくのか。

【木内厚生部長 答弁】

流産や死産、人工妊娠中絶など子どもを亡くした女性や家族は、深い悲しみから立ち直るのに長い時間がかかる場合も少なくないことから、直面する心理状態や喪失への適応の過程を理解し、辛い気持ちに寄り添った支援を行うことが重要である。

県では、富山県女性健康相談センター・不妊専門相談センターにおいて助産師や公認心理士が電話相談や面接相談に対応しているほか、月一回、不育症の方への産婦人科医による個別相談会、不妊や不育症に悩む当事者が集う座談会を開催している。

また、国で作成した「子どもを亡くした家族への支援の手引き」を県内の産科医療機関や市町村などに周知するなど、関係機関や自治体におけるグリーフケアについての理解の促進と支援の質の向上に努めている。

様々なネットワークや手引きを活用し、今後とも、産科医療機関や市町村と連携し、ご家族の気持ちに寄り添った支援が行われるよう努めてまいりたい。

## 問2 「子ども・子育て支援」について

(3) ヤングケアラーに対する支援の強化について

ア 国はヤングケアラーの早期発見に向け、学校などで助けを求めることの大切さを周知していく方針であるが、教育現場では今後どのように取り組んでいくのか。

【木内厚生部長 答弁】

教員は、子どもと接している時間が長く、ヤングケアラーを発見しやすい立場にあり、早期に気づくことで支援につなげていく第1歩となる可能性がある。学校では、これまでも、「生活ノート」や日頃の様子を観察、不安や悩みに関する調査の実施、個別面談などにより、子どもたちが発するサインを見逃さないよう努めている。

県教育委員会では、スクールカウンセラー等を活用し、子どもたちに対して、悩みや不安を相談することの大切さを教える「SOSの出し方教育」を充実するよう学校に働きかけている。

学校では、変化に気づいた場合は、スクールソーシャルワーカー等とも情報を共有し、適切な対応について協議し、必要に応じて関係機関とも連携しながら、チームで支援するなどの対応をしている。

一方で、子どもたち自身が大変だと自覚をしていないケース、うまくSOSが出せないケースもあり、また、学校

では家庭の細かい状況を把握しきれないことや、家庭内の問題にまで介入することが難しいことなど、ヤングケアラーの発見には課題もある。

このため、県教育委員会としては、心理学の専門家等とも連携し、教員を対象に子どものSOSの受け止め方に関する研修を実施するなど、子どものサインを見逃さず、早期に適切な対応につなげられるよう、教職員の資質向上を図っていききたい。さらに、こども家庭室など知事部局の関係課をはじめ、関係機関と連携し、家庭の問題を抱える子供についての把握と支援の在り方などの連携体制の構築を図っていききたい。

## 問2 「こども・子育て支援」について

### (3) ヤングケアラーに対する支援の強化について

イ ヤングケアラー本人や家族の考えを尊重し、適切な支援につなげていくためには、福祉・介護・教育などの関係機関による情報共有や役割分担などの連携が重要であるが、本県における連携体制の構築に今後どのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であり、表面化しにくい構造であることから、福祉・介護・教育等の様々な分野の関係機関・団体が連携した早期発見・支援につなげる取組みが求められている。

国では、昨年度、厚生労働省と文部科学省の連携による「ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム」が設置され、①関係機関等へのヤングケアラーの研修の実施や、②地方自治体における現状把握の推進、③相談体制や関係者連携の強化、④広報媒体やフォーラム等を通じた社会的認知度の向上等の施策がまとめられた。

こうしたなか、県では、県内におけるヤングケアラーに関する実態調査を行い、その結果を分析のうえ支援策の検討を行うこととしている。その実施にあたっては、本年4月に新設した「こども家庭室」が中心となって取り組む。さらに、部局横断的な企画立案や施策を推進するため設置した「こども未来プロジェクトチーム」において、福祉・介護担当課、医療担当課、教育委員会等と連携して検討することとしている。

今後、関係機関や民間団体等で構成する「子ども・若者支援地域協議会」においても協議を行うなど、ヤングケアラーを決して孤立させることなく適切な支援につなげるため、関係機関等と連携を図りながら取り組んでまいりたい。また、現状でも「子ども・若者総合相談センター」において相談の門戸は開かれているが、専門相談窓口が必要ということであれば、スピード感をもって取り組んでまいりたい。

## 問4 「県内経済の活性化」について

(1) デジタル分野の人材確保と女性の就労環境の向上を図るため、女性のデジタル人材育成を積極的に推進すべきと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

国では先般、女性のデジタルスキル向上とデジタル分野への就労支援を目的とした「女性デジタル人材育成プラン」を策定し、①デジタル分野への間口を広く取り、女性の参入を促進すること、②柔軟な働き方で女性がデジタル就労できる環境を整備すること、③女性デジタル人材の裾野を広げるため、官民連携の取組を横展開することが、対策のポイントとされた。

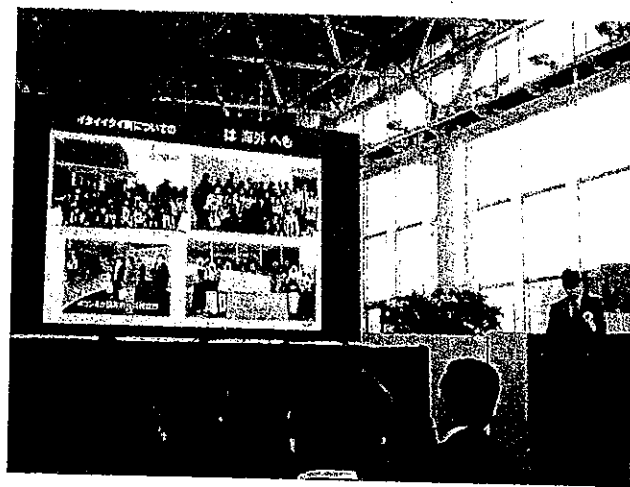
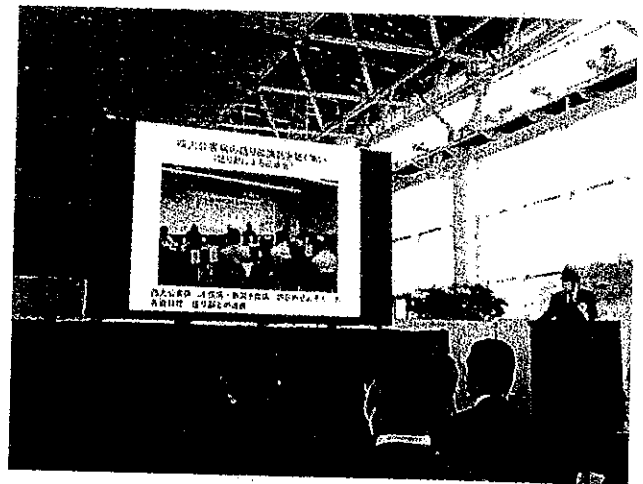
県では、去る3月に策定した富山県女性活躍推進戦略において、コロナ禍においてニーズが高まったテレワークをはじめとする多様な働き方への支援や、女性の活躍分野拡大の一環としてデジタル人材の育成などを重要な施策

と位置付け、取り組んでいる。

今年度は、テレワークをはじめ企業における柔軟な働き方を一層促進するほか、女性就業支援センターにおいて、①動画撮影・編集、ウェブ制作、ネットショップ運営等にかかる初級者向けワークショップの開催や、②企業からの切り出し業務のマッチング等を通じて在宅ワーク実践の機会を提供する等、女性のデジタルスキルの向上や就労への支援を行っている。

また、女性を含む求職者向けのIT関連技術の職業訓練について、①本年度は定員を拡充して実施するとともに、②富山県技術専門学院及び県が職業訓練を委託している民間教育訓練機関において、訓練受講中の託児サービスを行うなど、デジタル人材としての活躍を目指す女性のスキルアップの促進を通じて、若い女性の流出を抑制する効果もあると考えている。

## 富山県立イタイイタイ病資料館開館10周年記念式典 (R4年4月29日)



- ◆富山県立イタイイタイ病資料館の開館10周年記念式典と特別講演会は富山市の県国際健康プラザで行われ、約70人が四大公害病の一つである病気の教訓を伝える施設の節目に合わせ、後世に受けついでいく誓いを新たにしました。
- ◆新田八郎知事は式典で、語り部の活動や学校教育の学習支援などに触れ、「イタイイタイ病が二度と繰り返されないよう、困難を克服した先人の英知を未来に繋げたい」と述べた。
- ◆野田八副館長は、同館が幅広い年代にイタイイタイ病の恐ろしさと克服の歴史を伝えてきたとし「今後も地元の方や各団体と協力し、資料や教訓を後世に継承したい」とあいさつ。
- ◆鏡森定信名誉館長が写真や資料を示し、10年間の活動を振り返った。



あなたの声を「実現」します


富山県議会議員

**吉田つとむ**



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3

TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078

E-mail: 

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年7月1日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費・人件費
------	-------	---	---------

(事業内容)

備品購入

タブレット端末専用キーボード

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		タブレット専用キーボード	8000円
	消費税	800円	1600円 × 1/2
	《合計》	8800円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領収書

富山県議会 公明党 御中

発行日: 2022/06/28  
領収書番号: 17

平素は格別のご高配に賜りまして、  
誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

合計金額

17,600 円

小計	16,000円
消費税	1,600円
(内訳)	
10%対象	16,000円(消費税 1,600円)
Surface Pro タイプカバー ブラック Microsoft/FMN-00019	
値引き	



神成株式会社

〒939-2711

富山県富山市婦中町鶴坂138-1

TEL: 076-465-3002

FAX: 076-465-3003



7-3



# 請求書

富山県議会 公明党 御中



平素は格別のご高配に賜りまして、  
誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

神成株式会社

〒939-2711

富山県富山市婦中町鶴坂1-38-1

TEL: 076-465-3002

FAX: 076-465-3003

請求書番号: 72

請求日: 2022/06/28

お支払期限: 2022/07/31

件名: タブレット端末 専用キーボード

ご請求金額 17,600 円

品目	単価	数量	単位	価格
Surface Pro タイプカバー ブラック Microsoft/FM N-00019	16,400	1	式	16,400
値引き	-400	1	式	-400
小計				16,000 円
消費税				1,600 円
合計				17,600 円
内訳	10%対象			16,000 円 消費税 1,600 円

## 振込先

北陸銀行	速星支店(118)	口座番号(普通)5060640
北國銀行	富山南支店(407)	口座番号(普通)27041
富山第一銀行	鶴坂支店(020)	口座番号(普通)114391
三井住友銀行	富山支店(501)	口座番号(普通)1129267

## 備考

誠に恐れいたしますが、お振込手数料は御社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

# 納品書

富山県議会 公明党 御中



平素は格別のご高配に賜りまして、  
誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

神成株式会社

〒939-2711

富山県富山市婦中町鶴坂4-38-7

TEL: 076-465-3002

FAX: 076-465-3003



納品書番号: 43

納品日: 2022/06/28

件名: タブレット端末 専用キーボード

合計金額 17,600 円

品目	単価	数量	単位	価格
Surface Pro タイプカバー ブラック Microsoft/FM N-00019	16,400	1	式	16,400
値引き	-400	1	式	-400
小計				16,000 円
消費税				1,600 円
合計				17,600 円
内訳	10%対象			16,000 円 消費税 1,600 円

備考

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和4年6月定例会)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	136,884円
	折込外料金	<del>70,455円</del>	
		70,455円	
	合計	207,339円	
	《合計》	<del>207,339円</del>	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(重ならないように貼付すること。)

DL086046

# 領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納  
付につき京橋  
税務署承認済

領収金額 **¥136,884**  
(うち、消費税額等 ¥12,078)

但し、7月度宅急便他運賃料金として  
上記の通り領収致しました。

年 7 月 11 日

扱 者 印



本 社 ヤマト運輸株式会社  
東京都中央区銀座2-16-10

発行事業所 富山主管支店  
0776-50-2625

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

# 領 収 証

富山県議会公明党様 2022年7月11日

★ 70,456

但 メール封入 20冊  
上記正に領収いたしました

内 訳  
税抜金額  
消費税額等(%)

富山県新城市 1014  
北山ニ三代



請求書 2022年 7月 日 No. \_\_\_\_\_

新潟県議会公明党様

新潟県新井市小島

北ノ二三代 印

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率	消費税額等	
月日	品名	数量	単価	%	金額(税抜・税込)	摘要
7/11	X-1封入	20分	85		70455	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合 計					70455	

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年7月21日

会派・議員名 公明党 吉田 寛也

整理番号	経費の項目	調査研究費	研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-------	-----	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会 会費

令和4年7月～12月分

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	54,000円
	振込手数料	495円	
	《合計》	54,495円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(重ならないように貼付すること。)

北陸銀行 キタノリョウギン カードサービス  
ご利用



お振込 0010400 04-07-20

106

005000000004000401040100

10:38 ¥495 ¥54,000

\*\*\*\*\*

¥0

手数料のうち振込手数料 ¥495

000010

北陸銀行  
本店営業部  
普通 0093060  
キタノリョウギン カイゴウカイ 様

トヤマケンキカイキョウ ヨシタ ユツ  
ム 様  
電話番号 076-434-3909

7-5



# 請求書

令和4年7月12日

富山県議会  
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会  
会長 駒澤

〒930-0094

富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内

TEL 076(445)3369

FAX 076(445)3559



下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和4年下期会費 (令和4年7月-12月分) 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費 (1カ月9,000円) は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和4年8月26日(金)までに下記の  
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	"
	赤旗	3,497円	"
	北国新聞	3,400円	"
	《合計》	13,657円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 7月分 領収証 発証No. 00004567-202207-1

吉田 勉様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当紙発行時において適切に管理し、関係の認定・審査結果がその用途に適合しない場合は、即時廃棄等の措置を講じてまいります。

軽減税率対象商品  
8%対象

:(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

 北日本新聞



担当者

領収証

22年 07月分 4年7月9日

No. 

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額  
日刊「しんぶん赤旗」 \* 1 3,497

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022年 7月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日

7/29 扱者

## 領収証

22年 07月分

4年 7月29日

No.

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2F

繰越額

合計金額

3,400

銘柄	部数	金額
北國新聞 朝刊※	1	3,400

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

8-1

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年9月28日

会派・議員名 公明党 吉田 寛九

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

タブレット購入  
(特) ミモサ情報システム

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		タブレット	3,630円
	振込手数料	550円	
	《合計》	4,180円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is left blank for receipt attachment.)

# 入金確認のお知らせ

お客様コード

〒930-0116  
富山県富山市追分茶屋49-3  
富山県議会 公明党  
吉田 様

TEL 0764343909  
FAX 0764822078

発行日 2022年09月26日  
注文番号 72-T02209200001

株式会社ミモザ情報システム  
〒607-8132  
京都府京都市山科区大塚森町12-19  
ステア211 2F  
担当  
TEL 075-595-2526  
FAX 075-583-2447

いつもお世話になっております。

さて、下記ご注文について、本日入金を確認いたしましたことを報告申し上げます。ありがとうございました。  
今後とも引き続きご用命賜りますよう、よろしく願いいたします。

## 【お願い】

可能であれば、次回お振込み時、振込人名義欄に下記例のようにご入力願います。

<例> 123456〇×株式会社(お客様コード+お客様名)

吉田 様のお客様コードは本紙左上に記載しております。

入金確認迅速化の為、お客様のご協力をお願いいたします。

なお、本記述は、既にご対応いただいているお客様にも共通で挿入されます。ご容赦ください。

合計金額(税込)	7,260円
----------	--------

商品名	単価(税込)	数量	金額(税込)
LDZ24U	7,260円	1	7,260円

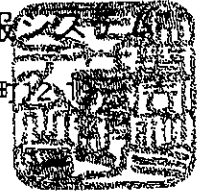
# 請求書

お客様コード [REDACTED]  
〒930-0116  
富山県富山市追分茶屋49-3  
富山県議会 公明党  
吉田 様

請求日 2022年09月21日  
注文番号 72-T02209200001

TEL 0764343909  
FAX 0764822078

株式会社ミモザ情報  
〒607-8132  
京都府京都市山科区大塚森町  
ステア211 2F  
担当 [REDACTED]  
TEL 075-595-2526  
FAX 075-583-2447



平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

請求日から10日以内に、振込手数料お客様ご負担にてお振込みください。  
支払条件について、あらかじめ合意の上、個別に取り決めを行った場合はそちらが優先します。  
本紙と行き違いで既にお振込み済みの場合は、ご容赦願います。

### 【振込先】

PayPay銀行 本店営業部 (普通)1121208  
ゆうちょ銀行 ○九九支店 (当座)0161588  
口座名義人は、いずれも「株式会社ミモザ情報システム」です。  
ゆうちょ銀行・支店名の読みは「ゼロキユウキユウ」です。  
郵便局のATMや窓口から送金される際は、上記と異なり  
記号:00960-9、口座:161588とご指定下さい。

### 【お願い】

可能であれば、振込依頼人名は「お客様コード(6~8桁の数字)+法人または個人名」とご指定願います。  
<例> 123456 ABCカブシキガイシャ  
貴社お客様コードは [REDACTED] です。  
システムの都合上、対応できない場合はそのまま結構です。  
入金確認迅速化の為、お客様のご協力をお願いいたします。

合計金額(税込) 7,260円

商品名	単価(税込)	数量	金額(税込)
LDZ24U	7,260円	1	7,260円

北陸銀行

お振込 0016353 04-09-22

106

00000000000080000000000000

12:04 ¥550 ¥7,260

\*\*\*\*\*

¥190

手数料のうち振込手数料 ¥550  
000009

ゆうちょ銀行  
○九九  
当座 0161588  
か)ミモザ情報システム 様

[REDACTED] トヤマケンキカイ コウメイト  
ウヨリタ 様  
電話番号 076-434-3909

9-1







領 収 証

様 No. 1676

金額

5,110円

税込

内訳
現金
小切手
手形

但 代金引当金

収入印紙

平成 7 年 1 月 2 日 上記正に領収いたしました

軽減税率対象

消費税額等(%)

〒939-8214 富山市黒崎588番

富山新聞販売(株)富山センター

☎076-493-1160 FAX076-493-1140

コクヨ ワケ92

9-2

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年9月28日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・ <u>資料購入費</u> ・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		富山県市町村新聞	6,000円
	《合計》	6,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

お客様コード XXXXXXXXXX  
 930-0116  
 富山市追分茶屋49-3

富山県議会議員会 吉田 勉様

請 求 書

伝票No. 46

2022年9月8日

(株) 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶三  
 富山市安住町7番14号 TEL076(494)1010 FAX076(494)1012  
 北陸銀行富山丸の内支店(当)4140540  
 <取引銀行> 富山銀行 諏訪川原支店(当)1009096  
 富山第一銀行本店 (普)194888

富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 (2022年4月~9月分)	6		1,000	6,000 *	
(消費税合計)	545				
摘 要			合 計	6,000	

\*は税込金額です。

領 収 書
富山県議会議員 吉田 勉 様
¥ 6, 000
期間：2022年4月~2022年9月分 (購読料)
上記の金額を領収致しました
2022年 9 月 8 日
株式会社 富山県市町村新聞社
代表取締役社長 廣瀬 慶三
〒930-0094 富山市安住町7番14号
電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

9-3

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年10月13日

会派・議員名 公明党 吉田 夏

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告 制作費

令和4年9月定例会  
予算特別委員会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		県政報告制作費	20,000円
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒制作費	50,000円	5000部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

富山県議会公明党 様

令和4年10月7日

¥341,000-

内 訳

現金 ¥

小切手 ¥

振込 ¥

但し 県政報告会代  
上記の金額正に領収いたしました



訳

取金額

消費税額等 ( % )

## 三ノト印刷社

代表 山田 幸十郎

富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL (0764) 371-5777

係 印



# 請 求 書

No. \_\_\_\_\_

令和4年10月7日

富山県議会公明党 様

**三ノ井印刷社**

代表 山 野 浩 郎  
〒931-8334 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)  
TEL & FAX (076) 437-5777

下記の通り御請求申し上げます

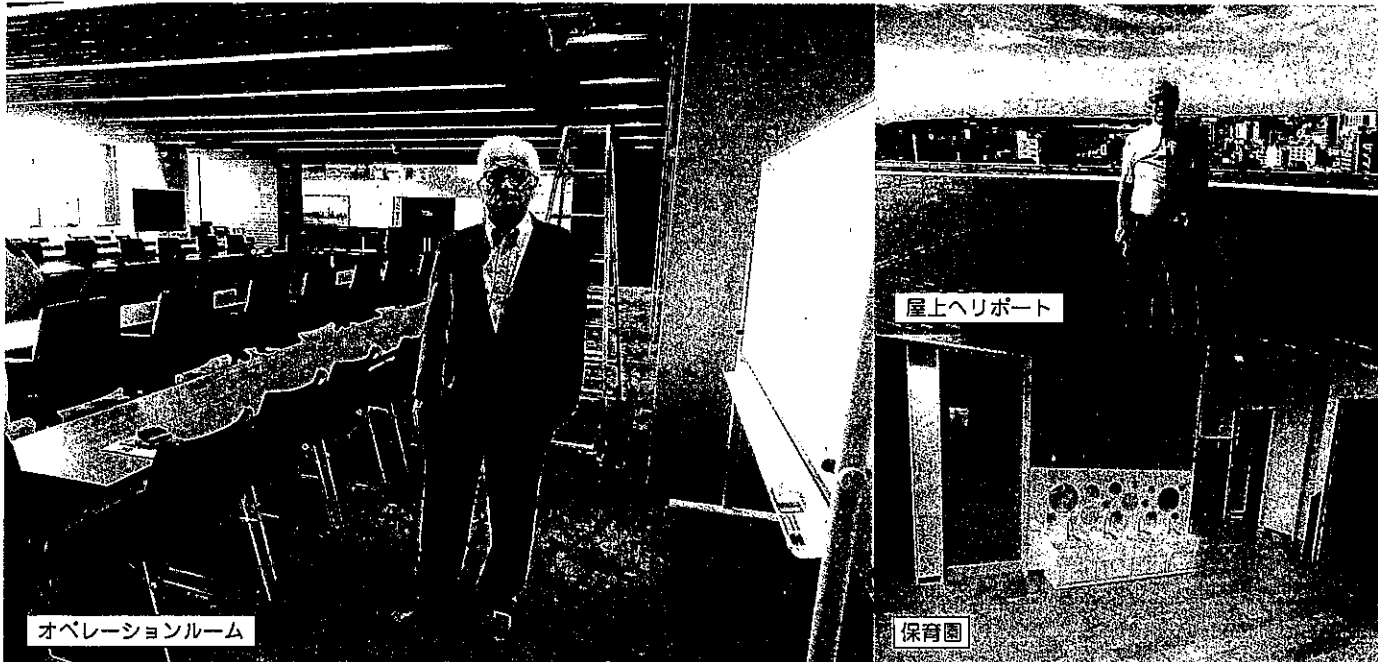
合計金額 ¥34,000

月日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	県政報告	5000部		200000	
2	企画編集料一括			60000	
3	封筒紙-3	5000枚		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
	小 計			310000	
	消 費 税			30000	
	合 計			340000	

# 県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告 ◆発行 / 富山県議会公明党 (令和4年10月)  
◆〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 Tel (076) 444-3373



オペレーションルーム

屋上ヘリポート

保育園

## 富山県防災危機管理センター10/11供用を開始！自然災害や危機管理の対応力の強化、地域防災力向上に努める！

災害が少ないといわれる富山県においても、呉羽山断層帯などの活断層による地震や津波、台風や集中豪雨による風水害、豪雪、火山の噴火などによる大規模災害に備えるとともに、近年の北朝鮮による弾道ミサイル等への対応など、多様化する危機管理事案への対応が必要になっています。このため、災害等の非常時に迅速かつ的確に対応できるよう、「富山県防災・危機管理センター」を整備した。

## ◆令和4年9月富山県議会定例会・予算特別委員会(R4/9/21)での吉田つとむの質問！

### 問1 「新型コロナ対策」について

(1) 子どもの重症化を防ぐためにはワクチン接種の促進が重要であり、保護者に対して有効性などの情報を丁寧に発信していく必要があると考えるか、本県における子どもの接種率と今後の取組みについて問う。

【新田知事 答弁】

5歳から11歳を対象とした小児接種については、これまで、予防接種法上は努力義務とされていなかったこともあり、県内の接種率は、9月19日時点で、対象者約5万6千人のうち2回の接種を終了している子どもは約1万5千人、約26%にとどまっている。また、全国でも2回接種者の割合は約21%となっている。一方、オミクロン株の感染拡大に伴い、小児の感染者数も増加しており、全国的には急性脳症やけいれん等、中等症・重症の患者も発生している。こうしたなか、国では、小児用ワクチンの安全性や発症予防効果、入院予防効果に関する有効性など、新たな知見を踏まえ、予防接種法上の努力義務を今月6日から適用し、あわせて、3回目接種も同日から実施可能とされたところ。

子どもの重症化を防ぐため、有効性・安全性が認められたワクチンを、できるだけ多くの方に接種いただきたいと考えている。一方で、接種を進めるにあたっては、子どもと保護者に、接種への理解を深めていただくことが大切である。



県としては、これまでも、ホームページなどでの情報発信に加え、ワクチンの専門相談コールセンターで、小児接種の相談も受け付け、不安を感じる方に丁寧に対応してきた。また、9月補正予算案に、市町村が新型コロナワクチンの小児接種促進にも活用できる、新型コロナ感染症対策子育て応援臨時交付金を提案している。引き続き、接種の効果や安全性など、日本小児科学会の知見なども交えながら、小児の保護者等への分かりやすい情報発信や説明を行い、市町村とも連携して、接種が円滑かつ迅速に進むよう対応してまいりたい。

## 問1 「新型コロナ対策」について

(2) 今後の感染拡大に備え、国産ワクチンや軽症者向けの治療薬の開発が重要と考えるか、県として研究開発や実用化の支援に今後どのように取り組むのか。

【有賀厚生部長 答弁】

現在、国内では、数多くの企業や研究機関において、ワクチンや治療薬の研究開発、生産体制の整備に取り組まれている。県内においても、「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムがスーパー中和抗体を利用した新型コロナ治療薬の研究開発を支援しており、本年5月には、富山大学と、抗体医薬品の開発を行う創薬ベンチャー企業、そして県の三者で共同研究に関する覚書を締結し、医薬品開発の専門家とともに実用化に向け取り組んでいる。また、県薬事総合研究開発センターにおいても、現在、経鼻粘膜投与型ワクチンに有用な免疫増強剤の開発研究に企業とともに取り組んでおり、この成分は、新型コロナウイルスワクチンの作用増強にも応用できる可能性があると感じている。

ワクチンや治療薬は、効果や安全性を十分に確認される必要があり、開発には粘り強い研究が必要となるが、国内で開発、実用化されれば安定供給などの面で大きなメリットがある。県として、引き続き「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムを中心に、大学、薬事総合研究開発センター、県内製薬企業の研究開発を支援してまいりたい。

## 問2 「こどもの安心の確保」について

(1) 本県における小中高校の不登校児童生徒数の推移とその要因について問う。

【荻布教育長 答弁】

文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果では、本県の平成25年度から令和2年度までの8年間の不登校児童生徒数の推移については、小学校では平成25年度は193人、令和2年度は556人で363人の増加、中学校では平成25年度は647人、令和2年度は899人で252人の増加、高等学校は平成25年度は497人、令和2年度410人で87人の減少となっている。全体としては、増加傾向にあり、令和2年度については、全国と同様、本県でも最も多い人数となっている。

文部科学省の令和2年度の同調査によると、全国における不登校の要因としては、小学校では「無気力・不安」が46.3%と最も多く、次いで「親子の関わり方」「生活リズムの乱れ・あそび・非行」となっている。中学校では、「無気力・不安」が47.1%と最も多く、次いで「いじめを除く友人関係をめぐる問題」「生活リズムの乱れ・あそび・非行」となっている。高等学校については、「無気力・不安」が37.7%と最も多く、次いで「生活リズムの乱れ・あそび・非行」「入学・転編入学・進級時の不適応」となっている。本県においても、いずれの校種も「無気力・不安」が最も多く、その他も全国とほぼ同様である。令和2年度の増加については、新型コロナウイルス感染症による臨時休業をはじめ、感染対策として、学校生活において授業や学校行事等の様々な活動に制限があったことも、学業や人間関係への不安やストレスの背景として考えられる。

## 問1 「こどもの安心の確保」について

- (2) 本県においても、不登校の児童生徒に合わせた柔軟な授業カリキュラムを組むことができる「不登校特例校」の設置を検討すべきと考えるが、所見を問う。

【荻布教育長 答弁】

教育機会確保法では、不登校児童生徒に対して、不登校特例校及び教育支援センターの整備や教育の充実等に必要措置を講じるよう努めることとされている。また、本年6月、国の骨太の方針において、特例校の全都道府県等での設置の推進が示された。

不登校特例校では、柔軟なカリキュラムを編成することが可能であり、他県の特例校では、児童生徒の実態に応じた個別の学習や体験型の学習活動を多く取り入れるなど工夫した教育実践を行っている。現在、他県で設置されている21校については、設置主体は市立、区立が12、私立が9、校種も小学校から高校、また、単独校や分教室と設置形態は様々である。

不登校を含め、多様な子どもの実態に応じて、学びの場を提供することは大切なことである。県教育委員会では、これまで、学校と教育支援センター、フリースクール等の民間施設と連携し、不登校の子どもたちを支援しており、昨年度から、それぞれの代表を交えた不登校支援協議会を設置している。

まず、こうした場において、不登校特例校についても意見交換するなど、幅広い視点で考えていくことが必要と考えている。県教育委員会としては、他県の不登校特例校について調査の上、効果や課題を整理し、市町村教育委員会と情報共有・連携を図りながら研究してまいりたい。

## 問3 「男性の育児休業取得促進」について

- (1) 来月から男性版産休と呼ばれる「出生時育児休業(産後パパ育休)」の制度が開始されるとともに、通常の育児休業についても、2回まで分割できるようになるなど、利便性が高まることから、こうした制度改正等を契機に、本県としても県内企業における男性の育休取得率の向上に向けた取組みを一層進めていくべきと考えるが、所見を問う。

【新田知事 答弁】

本県の男性育休取得率は8.8%と全国平均の14.0%を下回っている。これまでも、①家庭向けには、母子手帳配布時に父親の育児への関わり方等を紹介する「とやまパパBOOK」の配付、②企業向けには、社会保険労務士による企業訪問や、企業や業界団体が開催するセミナーへの講師派遣を通じて、意識啓発や制度周知を図ってきた。また、育休を取得しやすい職場環境づくりに向け、モデル企業への伴走支援等により県内企業の働き方改革も進めてきたところ。

このような中、本年4月から改正育児・介護休業法が順次施行され、事業主に育休を取得しやすい雇用環境整備が義務付けられた。また、10月からは産後パパ育休制度が創設され、育児休業の分割取得も可能となることから、男性は最大4回の分割取得が可能となる。県の調査では、男性育休取得の課題として、①代替要員の確保が困難、②男性自身に育休を取得する意識がない、③前例がないといった回答が多かったことから、今回の補正予算案において、育休を取得した男性とその雇用者である事業主に対し、各5万円を助成する制度を計上している。本制度により、育休取得による収入減少の不安を軽減することで男性自身の取得意識の向上を図るとともに、各企業における環境整備の促進や前例づくりにつなげたい。県では、3月に策定した女性活躍推進戦略において、男性育休取得率80%という意欲的な目標を掲げており、今回の法改正を追い風として、国や市町村、関係団体等との連携を密にし、男性が当たり前で育休を取得する県になるよう取り組んでまいりたい。

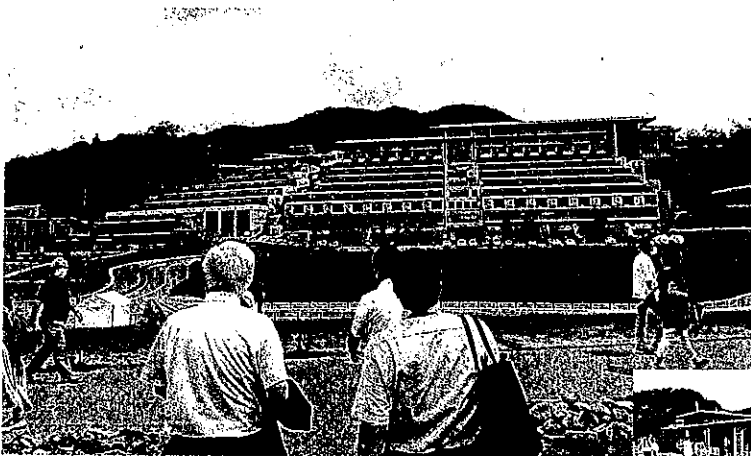
### 問3 「男性の育児休業取得促進」について

#### (2) 男性育休取得率 80%の根拠と可能性は？再質問

【新田知事 答弁】

令和2年度の全国平均の女性の育休取得率が80%であったことを踏まえ設定したもの。時間は夫婦の共有財産であり、一方の時間だけが家事や子育てに消費されるという状態は望ましくないと考えている。夫婦がともに時間を使って子育てにあたっていくという考えで目標を設定している。50%や60%なら確実に達成できるというわけでもない。このあるべき姿を目指して、今後PDCAをまわしながら実現に近づけてまいりたい。

### 富山県議会地方創生産業委員会の県外視察（R4年7月25日～27日）



三重県多気町の「VISION」（ヴィゾン）、人口減6町で挑む「スーパーシティ構想」⇒ゴミ箱が動き回り、ドローンが上空から巡回警備、血液1滴、尿1滴で住民の健康状態を測定し、オンライン診療では海外の医療機関とも連携。デジタル通貨発行し決済は顔パス（顔認証）で完了。

三重県多気町のVISION（ヴィゾン）では、電動バイクを借りてドライブできる。これも「スーパーシティ」を目指す構想の一環です。



御殿場プレミアム・アウトレットにふるさと納税自動販売機を今年3月設置⇒ふるさと納税自販機とは、実際に御殿場市を訪れて、御殿場市の良さを体感していただいた方に、ふるさと納税という形で応援していただけるように導入したものです。自販機という名にふさわしく、寄附から返礼品受取りまでの一連の流れがその場で完結でき、所要時間は5分程度と、インターネットによる一般的なふるさと納税手続きより大幅に時間が短縮されます。



領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

料金別納  
郵便



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3  
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078  
E-mail: [REDACTED]

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年10月13日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		大日本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	"
	赤坂	3,497円	"
	北国新聞	3,400円	"
	日本教育新聞社	16,500円	2022/10月~2023/3月分
		118円	振込手数料
	《合計》	30,267円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年 9月分 領収証 発証No. 00004567-202209-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,380

合計金額	¥3,380
(消費税込み)	

軽減税率対象商品  
8%対象

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました  
年 月 日 領収

北日本新聞

担当者

領収証

22年 09月分

22年 9月 28日

No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

品名	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。  
8%税率対象合計 3,380  
10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588  
TEL 076-493-1160  
FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

日本共産党発行の  
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名  
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額  
\* 1 3,497

3,497 円

2022 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございます。

930-0982  
富山市荒川2丁目24-12  
日本共産党富山県委員会  
TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日 9/30 扱者 [Redacted]

# 領収証

22 年 09 月分 R4 年 9 月 29 日 No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額 3,400

銘柄	部数	金額
北國新聞 朝刊※	1	3,400



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,400  
 10%税率対象合計 0  
 富山新聞販売(株)  
 富山センター  
 富山市黒崎588  
 TEL 076-493-1160  
 FAX 076-493-1140

集金担当 [REDACTED]

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

払込金受入票 (振込依頼書)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	16500	
振込先	銀行	
おところ・おなまえ	[REDACTED]	
ご依頼人	富山県議会 公明党 吉田 勉	
料金	110	
備考	印	

口座番号	001508	196500
加入者名	日本教育新聞社	
金額	16500	
振込先	銀行	
おなまえ	[REDACTED]	
ご依頼人	富山県議会 公明党 吉田 勉	
料金	110	
備考	印	

各欄の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

この受領証は、大切に保管してください。切り取らないでお出しください。

(店控)

CVS 収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

CVSご利用の場合は取扱店舗保管

(ゆうちょ銀行)



政務活動費対象事業実績報告書

令和4年10月18日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和4年9月定例会)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		宅便運賃料金	176612円
	折込送料	70315円	
	《合計》	206927円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

DL086167

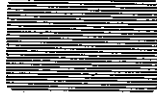
富山県議会 公明党 様

領収金額 **¥136,612**  
(うち、消費税額等 ¥12,054)

印紙税申告納  
付につき京橋  
税務署承認済

但し、10月度宅急便他運賃料金として  
上記の通り領収致しました。

2022年10月14日



本 社 ヤマト運輸株式会社  
東京都中央区銀座2-16-10  
発行事業所 富山主管支店  
0776-50-2625

抜者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

請求書

2022年10月14日

No. \_\_\_\_\_

富山県議会公明党様

富山県射水市小島

下記のとおり御請求申し上げます

北正ニ三代

税込合計金額		税率		消費税額等	
4,703/15		%		②	
月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
10	1 封入作業	2019	PS	703/15	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
合計				4,703/15	

BD-4017

領収証

富山県議会公明党様

2022年10月14日

★ 4,703/15

但 封入  
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

富山県射水市小島

北正ニ三代

10-3





2022年10月分 領収証 発証No. 00004567-202210-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(税込)  
 (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

毎度ご購入有難うございます  
 上記金額正に領収致しました

(有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

年 月 日 領収

北日本新聞

担当書

領収証

22年10月分 22年10月27日

No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,380  
 10%税率対象合計 0  
 富山新聞販売(株)  
 呉羽茶屋センター  
 富山市黒崎588  
 TEL 076-493-1160  
 FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

様

新聞・雑誌名  
 日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額  
 \* 1 3,497

3,497 円

2022 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございます。

\*印は税率8%

領収日 10/27 扱者 [Redacted]

12-1

## 領収証

22 年 10 月分 24 年 10 月 27 日

No. XXXXXXXXXX

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額

3,400

銘 柄	部数	金 額
北國新聞 朝刊※	1	3,400



上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替 (翌月2日) が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

12-1

2022年11月分 領収証 発証No. 00004567-202211-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(税込)  
 (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

毎度ご購入有難うございます  
 上記金額正に領収致しました  
 年 月 日 領収

※は軽減税率対象  
 (有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

担当者

北日本新聞



領収証

22年 11月分 4年 11月 28日 No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,380  
 10%税率対象合計 0  
 富山新聞販売(株)  
 呉羽茶屋センター  
 富山市黒崎588  
 TEL 076-493-1160  
 FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額  
 日刊「しんぶん赤旗」 \* 1 3,497

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございました。  
 930-0982  
 富山市荒川2丁目24-12  
 日本共産党富山県委員会  
 TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日 11/22 扱



## 領収証

22 年 11 月分 22 年 11 月 22 日 No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額

3,400

銘 柄	部数	金 額
北國新聞 朝刊※	1	3,400

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当 [REDACTED]

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

12-1

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>広報広聴費</u> ・要請陳情等活動費・会館費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告製作費  
 令和4年11月 決算特別委員会 総括質疑

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県政報告製作費	200,000円	500部作成
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	500部作成
	消費税(10%)	31,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

富山県議会公明党様

令和4年12月14日

¥34,000

内 訳
現金
小切手
振込

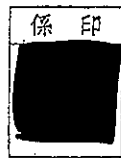
県政報告印刷代他

但し  
上記の金額正に領収いたしました



訳
抜金額
消費税額等(%)

**三ノト印刷社**  
 代表 山田 幸一郎  
 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)  
 TEL (0764) 37-5777



12-2

# 請 求 書

No. \_\_\_\_\_

令和4年12月

富山県議会公明党様

**三才印刷社**

代表 山手 幸一郎

〒931-8334 富山県千早町目黒1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 413-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 34,100

月日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	県政報告	5000部		200000	
2	企画編集料	1日		60000	
3	封筒代	5000部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
	小 計			310000	
	消 費 税			31000	
	合 計			341000	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (番) 0208390

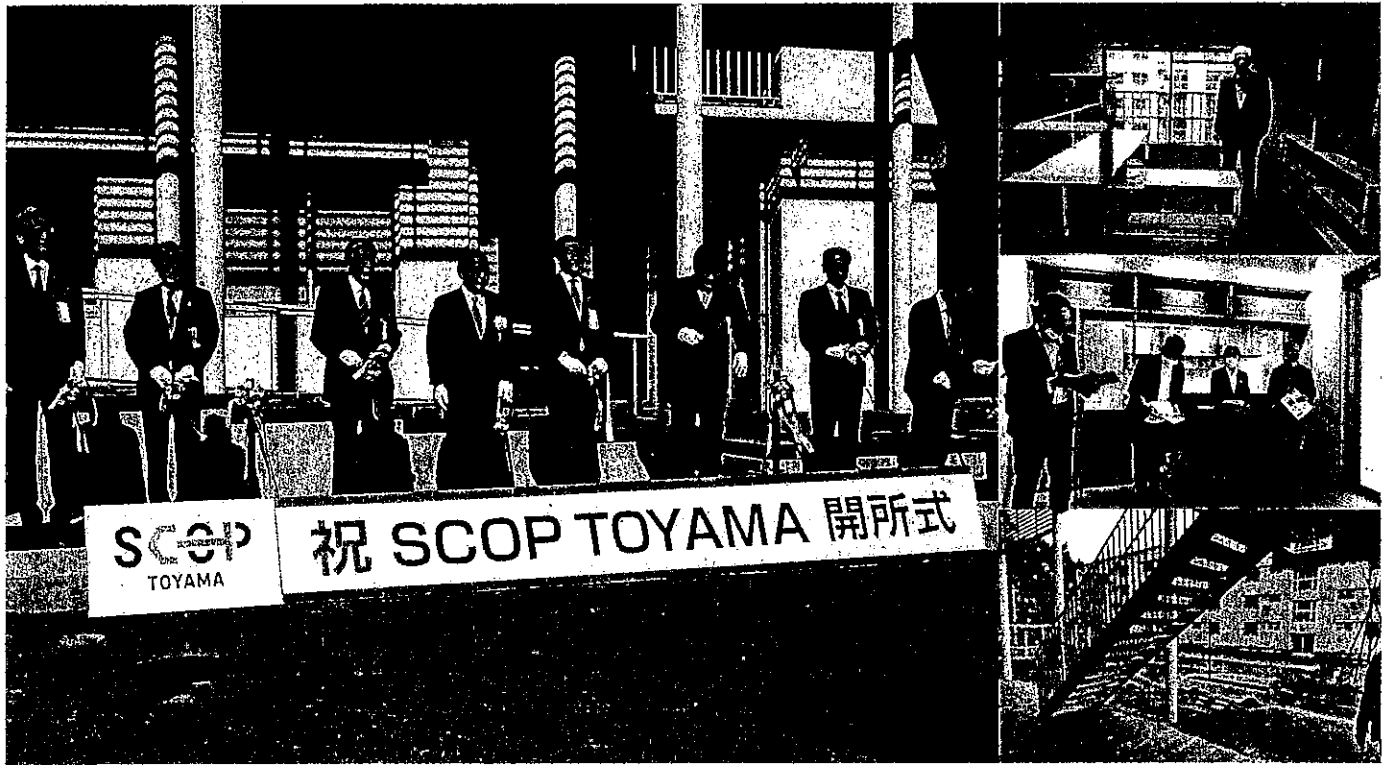
# 県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和4年12月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444 - 3373



県が創業支援や移住促進に向けて整備した蓮町の施設「SCOP TOYAMA(スコップとやま)」が10月28日、グランドオープン!

新田知事は、スコップとやまが「高校生の建築甲子園」で全国優勝した富山工業高校生のプランをもとに、旧県職員住宅を改装し、「ヒト・モノ・コトがクロスする拠点を目指していく」と期待を込めた。スコップとやまは創業支援センターを中央に、東西両側に創業・移住促進住宅2棟が並ぶ。センターは県内での創業を目指す人や創業間もない人達の交流・支援拠点とし、住宅は県外からの移住者と地域との交流を促す。総事業費は11億1千万円。

令和4年11月 決算特別委員会・総括質疑(R4/11/28)での吉田つとむの質問!

## 問1 「子ども食堂の設置拡充」について

(1) 県では、子ども食堂の設置促進に向けて、子ども食堂への助成事業や子どもホットサロンネットワーク事業などを実施しているが、令和3年度における実施状況と、子ども食堂の設置拡充をさらに促進していくための今後の取組みを問う。

【有賀厚生部長 答弁】

県ではこれまで、子ども食堂への支援策として、子ども食堂の立ち上げ経費の助成や、食品衛生指導や食事メニューの考案、食育活動への支援、子ども食堂開設予定者向けの研修会の開催などの支援を行ってきた。これにより、子ども食堂の箇所数は、昨年度は一昨年度に比べて4か所、今年度に入ってから11か所増加し、現在37か所となるなど大きく増加している。

フードバンク活動と併せてこども食堂を運営されている砺波市の事例は、食品ロスの削減を図りつつ、こども食堂への食品提供の支援につながり、相乗効果のあるモデル的な活動として、県内各地に広がっていくことが期待される。

今後、こども食堂の設置をさらに促進していくためには、このような特徴のある取組みやノウハウを活用した未設置地域への普及啓発や相談支援、食品関連企業等の食材提供側とこども食堂の受入側とのマッチング、シニア世代との交流活動や学習支援などの活動に対する支援が必要と考えており、支援策について検討してまいりたい。

今後とも、子育て家庭等への食事支援やこどもの居場所、そして地域の交流の場として、こども食堂が地域において広がるよう、市町村やこども食堂の運営者の皆様などと連携して取り組んでまいりたい。

## 問2 「母子保健施策の推進」について

(1) 県では、「切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業」や「不安を抱えた妊婦への支援事業」などを実施しているか、令和3年度における実施状況と今後の取組みを問う。

【新田知事 答弁】

妊産婦を取り巻く環境の変化により不安感を抱く妊産婦や、予期せぬ妊娠や産後うつ、経済困窮者など手厚い支援が必要な妊婦に切れ目なく支援するためには、対応に当たる市町村保健師の相談スキルの向上を図ること、周産期医療関係者や市町村の母子保健と児童福祉との連携を強化する必要がある。

このため、「切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業」では、各市町村の母子保健と児童福祉が一体となって相談支援できるよう、DV や虐待に係る支援の具体的な進め方についての講義や関係機関の連携・協働に関する県内での取組事例の紹介と情報交換を行う研修を実施した。また、各厚生センター毎に、「周産期保健医療地域連携ネットワーク会議」を開催し、新型コロナウイルス感染症に対する妊産婦の支援など、妊産婦への支援が必要と判断した際の関係機関の情報共有と連携できる体制を構築している。このネットワーク会議は令和3年度は3回、新川、高岡、砺波で開催している。

また「不安を抱えた妊婦への支援事業」では、県女性健康相談センターにおいて、電話やLINEによる「妊娠・出産悩みほっとライン」や、産科受診が困難と判断される妊婦への受診同行支援などを実施しており、令和3年度は、電話54件、LINE83件の相談があった。

今後とも、保健師等の相談スキルの向上と、地域の周産期医療関係者とのネットワークの構築や、市町村の母子保健と児童福祉との連携強化を推進し、様々な理由で妊娠や出産に悩んでいる方に寄り添う支援の充実強化に取り組んでまいりたい。

## 問3 「eスポーツを活用した介護予防施策」について

(1) eスポーツは、社会参加や多世代交流といった面で高齢者の介護予防の促進に有効と考えるか、令和3年度の事業も含め、これまで県が行ってきたeスポーツによる介護予防事業の成果をどのように捉えているのか問う。

【有賀厚生部長 答弁】

eスポーツ体験会の参加者からは、「健康に繋がった」、「周囲の方との会話が増えた」といった前向きな感想を多くいただいたほか、ゲームの説明や指導にあたった県立大学の学生等との交流がとても楽しかったとの声もあったことから、eスポーツが高齢者の社会参加の促進や生きがいづくり、健康増進にも効果があると考えている。

県としては、これらの成果を踏まえ、今年度、県内全域で高齢者団体の申し込みによりeスポーツ体験会を実施し、その中で高齢者と子ども達を交えた多世代での交流を促進している。

特に、10月を「ワクワクとやまシニアeスポーツ月間」に設定し、eスポーツ体験会を各地域で集中的に開催するとともに、10月末には、とやま健康パークにおいて、多世代を参加対象としたeスポーツイベントを実施しており、

その取組みがケーブルテレビ等で紹介された。

e スポーツ体験会実施に対する高齢者団体からの申し込みも多く、高齢者の関心が高まっていると実感しており、今後、通いの場等での取組みの一つとして普及されていくものと期待している。

#### 問4 「収益性の高い園芸産地の育成」について

- (1) 1億円産地づくりなどの園芸の生産振興対策により、大規模産地の育成や販売額の増加が図られてきている一方で、生産者の高齢化や労働力不足、収量・品質が不安定などの課題もあると考えるが、園芸振興に係る令和3年度の取組み、これまでの成果や課題を踏まえ、今後どのように収益性の高い園芸産地や経営体の育成に取り組むのか問う。

【堀口農林水産部長 答弁】

園芸振興については、これまで1億円産地づくりによる大規模産地育成などを進めてきており、令和3年度では、5産地への省力機械の導入や、就農希望者が栽培技術を研修するスマート園芸施設の整備等に支援を行った。こうした取組みにより、販売額が増加するなどの成果も見られた。

一方で、一部の園芸品目では、収穫・選別作業等の労働力が確保できず、規模拡大が進まないといった課題がある。昨年度、農業支援サービスを活用した新たな労働力確保の実証を行ったところ、たまねぎの収穫等で有効性が確認できたものの、多品目を組み合わせた広域的な利用体系構築の必要性等も明らかとなった。また、排水不良や病害虫により目標収量の確保が難しいことや、高齢化等により作付面積、生産量が減少している産地もあるといった課題も残されている。

こうした成果や課題を踏まえ、今年度から、新たに稼げるとやまの園芸産地づくりに取り組んでいる。具体的には、市町村が主体となり、呉羽梨など地域で振興している作物を含めて、産地毎に生産拡大プランを策定し、産地をけん引するリーディング経営体の育成、就農希望者を対象とした研修会や就農時の機械の貸出しなどの産地における受入れ体制づくり、農業支援サービスを広域的に活用した労働力確保、水田の畑地化・汎用化による生産性の向上などの取組みを支援している。

引き続き、市町村や農業団体等と連携し、収益性の高い園芸生産、経営体の育成に取り組んでまいりたい。

#### 問5 「いじめ・不登校対策」について

- (1) 不登校の子どもたちの学びを支え、進学や就職の希望がかなうような環境づくりが重要であるが、今後どのように取り組むのか。

【荻布教育長 答弁】

不登校児童生徒への支援については、学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が主体的に自らの進路を捉えて、社会的に自立することを目指す必要がある。

このため、一人一人の状況に応じて、学校外の教育支援センターの公的機関やフリースクール等の民間施設とも連携し、多様な教育機会を確保する必要があると考えている。

県教育委員会では、学校、市町村の教育支援センター、民間施設の代表者による不登校児童生徒支援協議会を令和2年度より設置しており、不登校児童生徒の適切な支援や、児童生徒の社会的自立に向けたよりよい連携の在り方について検討している。また、市町村教育委員会や校長会には、民間施設と学校とで積極的に情報共有を図ること、児童生徒の出席の取扱いについては、実態に応じて柔軟に対応することを伝えている。

今後、県教育委員会としては、児童生徒の状況に応じた学びの場が広く確保できるよう、市町村教育委員会や学校に対し、県内の民間施設に関する情報提供や、オンライン配信などICTを活用した学習支援や面談の事例を広く紹介するなど不登校児童生徒の学びを支えるための支援の充実を図っていききたい。また、不登校児童生徒支援協議会に

においては、保護者や複数の\_\_習施設などからも幅広く意見を伺いながら、よ\_\_子どもの実態に応じた適切な支援の在り方について協議していきたいと考えている。引き続き、市町村教育委員会や学校、PTA、学校外の様々な機関と連携し、一人一人の子どもに合った支援の充実に取り組んでまいりたい。

## 問6 「自殺対策」について

(1) 令和3年の県内の20歳未満の自殺者数は9人で、近年では最多となっているが、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して、子どもや若者の自殺対策に今後どのように取り組んでいくのか。

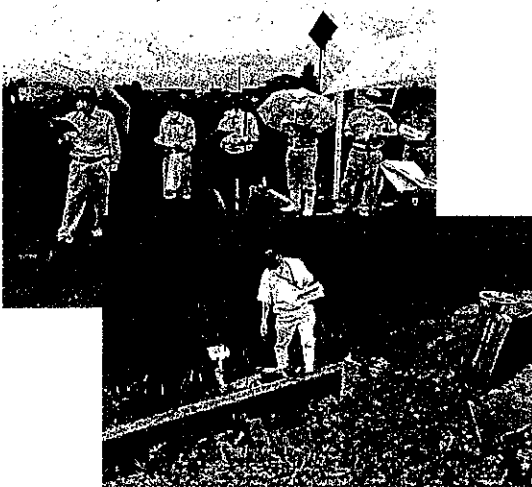
【新田知事 答弁】

先日も、県内で中学生の自殺があったところであり、心よりお悔やみを申し上げたい。子どもや若者の自殺の背景には、学校や家庭、交遊関係、コロナの影響など、様々な要因が考えられる。こうした自殺のリスク要因に対応するため、「富山県こころの電話」での精神保健福祉士や保健師等の有資格者による相談を昨年度から24時間・365日対応に拡充した。また、デジタル広告を活用し、一定のワードが入ると、相談窓口をお知らせするアプリを導入しており、さらに、心の健康センターでは、保健所・厚生センターや市町村等の関係機関に専門的な技術指導を行うほか、連絡会議や研修会を開催し、連携して自殺対策を進めている。

また、「富山県子ども・若者総合相談センター」において、ノートやひきこもり、不登校など社会生活を営む上での困難を有する子どもや若者からの相談に対応しており、電話や来所による相談に加え、今年度からSNSを活用した相談対応も始めている。

今後とも、県や保健所・厚生センターでの取組みだけでなく、市町村、教育機関、民間団体などと幅広く連携し、誰もが自殺に追い込まれることのない富山県の実現を目指し、効果的な自殺予防対策に取り組んでまいりたい。

## 富山県山村振興議員連盟県内視察（R4年8月17日）



☞となみ衛星通信テレビ(株)と小坂営農組合、並びにKDDI(株)は、ICTなどを活用して省力・高品質生産を実現する「南砺市小坂地区スマート農業プロジェクト」を開始し、北陸初の試みとして、2018年8月1日より、IoTを活用して水田管理省力化を目指す実証事業を始めました。

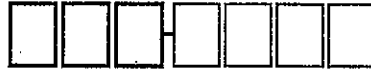
☞この度の実証事業では、小坂営農組合が管理する水田にTSTのIoTサービスとして、KDDIが提供する通信回線を利用した水位センサーを設置しました。農家の方がスマートフォンやPCなどで水位を確認できるようになることで、見回り回数の削減や見回り時間の短縮による省力化とコスト削減につながるか実証していきます。



☞トレポー(株)は、IoT、AI、5G、ぶどうファーム、通信技術などの先端技術を農業とワイン造りを科学しています。また、自立した6次産業化の推進をしており、農林水産省からも総合計画(6次化)認定企業でもあります。

トレポー(株)の中山社長は、酒販売45年間経営後、70歳を超えるにあたり、地域や業界に恩返しをしたいと考え、ワイナリー「ドメーヌ・ポー」を設立し、南砺市や富山県などからの支援を受け、2022年には18畝の畑にブドウの樹4万本の規模のワイナリーを設立しました。





あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3

TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078

E-mail: [REDACTED]

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報伝達費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・ <u>買物購入</u> ・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3,380円	12月分
	高山 "	3,380円	"
	赤旗	3,497円	"
	北国新聞	3,400円	"
	《合計》	13,657円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2022年12月分 領収証 発証No. 00004567-202212-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(税込)  
 (8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、法令等に基づき適切に管理し、第三者への提供はいたしません。

〒

※は軽減税率対象

(有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収



担当名

領収証

22年 12月分 4年12月26日 No.

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 **3,380**

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。  
 8%税率対象合計 3,380  
 10%税率対象合計 0

富山新聞販売 (株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588  
 TEL 076-493-1160  
 FAX 076-493-1140

印金担当

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

日本共産党発行の  
**しんぶん 赤旗**

領収書

3,497 円

2022 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございます。

930-0982  
 富山市荒川2丁目24-12  
 日本共産党富山県委員会  
 TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

新聞・雑誌名  
 日刊「しんぶん赤旗」

\* 部数 1 金額 3,497

領収日 12/23 扱者

12-3

## 領収証

22 年 12 月分

4年12月23日

No.

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額

3,400

銘 柄	部 数	金 額
北國新聞 朝刊※	1	3,400



上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

12-3

政務活動費対象事業実績報告書

令和4年12月27日

会派・議員名 公明党 佐田 勉

整理番号		経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会報費・資料作成費・資料購入費・事務商費・ <u>事務費</u> ・人件費
------	--	-------	--

(事業内容)

備品購入

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		インク・トリッジ	2,794円
	《合計》	2,794円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

---全頁収証印系田---

2022年12月06日(火)17:41 印0093

016 キヤノン 純正インク

合計 **¥5,588**

(内10%対象額 **¥5,588**)

(内10%税額 **¥508**)

(税合計 **¥508**)

現金 **¥5,600**

お釣り **¥12**

お買上点数 **1点**

ポイント情報

マイID

今回お買上ポイント

利用可能ポイント

会員ステージ

ステータス保証期限

\*\*\*\*/\*\*/\*\*\*\*

\*印は軽減税率(8%)適用商品です

ポイントもチラシもコレ1つで!

**DCMアプリ**

ダウンロードは  
← コチラ!

いつでもポイントチェック  
商品を探せる「売場マップ」

**便利!**

**おトク!**

チラシや  
キャンペーン情報が届く!



レシートNo6985

店No00803

富山県議会  
公明党

領収証  
様

2022年12月06日(火)

¥5,588-

但し、商品代( )として上記正に領収しました  
消費税額 508円を含みます  
(明細部分の\*印は軽減税率(8%)適用商品です)

DCM株式会社 DCM 呉羽店  
TEL 076-434-4000  
保管いただく場合は印刷面を内側に折って保管願います

010803-0093-6985

12-4

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・委託費等活動費・会務費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	--

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和4年11月決算特別委員会)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	135932円
	折込料金	69765円	
	《合計》	205697円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領 収 証

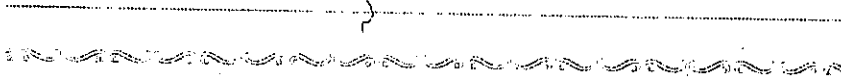
富山県議会公明党様 2022年12月27日

★ ¥ 69,965 -

但 メール封入作業分として、  
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

富山県射水市小島124  
北山ニ三代



# 領 収 証

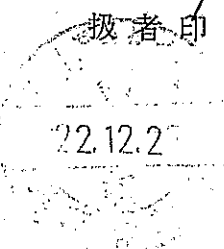
DN612671

富山県議会 公明党 様

領収金額 **¥135,932**  
(うち、消費税額等 ¥11,994)

印紙税申告納  
付につき京橋  
税務署承認済

但し、12月度宅急便他運賃料金として  
上記の通り領収致しました。 2022年12月27日



本 社 ヤマト運輸株式会社  
東京都中央区銀座2-16-10  
発行事業所 富山主管支店  
0776-50-2625

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

12-5



請求書 2022年 12月 24日 No. \_\_\_\_\_

富山県議会公明党様

富山県射水市小島1214  
北山三三

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				¥ 69,965-	税率	%	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)			摘要
12/24	メール料入作業	1999	35			69,965	
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
合計						69,965	



政務活動費対象事業実績報告書

令和5年2月8日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	------------------------------------	--------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	"
	赤坂	3,497円	"
	北国新聞	3,400円	"
	《合計》	13,657円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2023年1月分 領収証 発証No. 00004567-202301-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(税込)  
(8%対象 3,380円)

※お客様の個人情報は、本票発行において印刷されます。領収証に印刷された情報は、本紙と違わず、印刷されたものとさせていただきます。

※は軽減税率対象

(有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞

担当  
 担当者

領収証

23年 01月分 5年1月7日

No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

品名	部数	金額
富山新聞※	1	3,380



上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名  
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額  
\* 1 3,497

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2023 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日 1/27 扱者 [Redacted]

## 領収証

23 年 01 月分 25 年 / 月 27 日

No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額

3,400

銘柄	部数	金額
北國新聞 朝刊※	1	3,400

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当 [REDACTED]

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

政務活動費対象事業実績報告書

令和5年3月13日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		富山県市町村新聞	6,000円
	北日本新聞	3,380円	2月分
	富山新聞	3,380円	2月分
	赤旗	3,497円	2月分
	北国新聞	3,400円	2月分
	《合計》	19,657円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

伝票No. 93

お客様コード XXXXXXXXXX  
930-0116  
富山市追分茶屋49-3

富山県議会議員会 吉田 勉様

2023 年 2 月 27 日

株式会社 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶三  
富山市安住町7-14 TEL076(494)1010 FAX076(494)1012  
北陸銀行富山丸の内支店(当)4140540  
<取引銀行> 富山銀行諏訪川原支店(当)1009096  
富山第一銀行本店 (普)194888

富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 2022年10月～2023年3月分	6		1,000	6,000 *	
(消費税合計		545)			
合 計				6,000	

摘 要

\*は税込金額です。

領 収 書

富山県議会議員 吉田 勉 様

¥6,000

期間：2022年10月～2023年3月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

2023 年 3 月 8 日

株式会社 富山県市町村新聞社

代表取締役社長 廣瀬 慶三

〒930-0094 富山市安住町7番14号

電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

3-1



2023年2月分 領収証 発証No. 00004567-202302-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額
¥3,380 (税込) (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

(有)井上新聞販売店  
富山県富山市吉作486-38  
076-436-2618

担当  
印

北日本新聞

領収証

23年02月分 5年2月8日 No. [Redacted]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

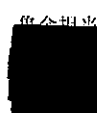


上記金額正に領収致しました。  
8%税率対象合計 3,380  
10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588  
TEL 076-493-1160  
FAX 076-493-1140



※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額  
日刊「しんぶん赤旗」 \* 1 3,497

日本共産党発行の しんぶん赤旗

領収書 3,497 円

2023 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
ありがとうございました。

930-0982  
富山市荒川2丁目24-12  
日本共産党富山県委員会  
TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

領収日 2/22 扱者 [Redacted]





## 領収証

23年02月分 平成35年2月22日

No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2F

繰越額

合計金額

3,400

銘柄	部数	金額
北國新聞 朝刊※	1	3,400

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

3-1

[REDACTED]

政務活動費対象事業実績報告書

令和5年3月13日

会派・議員名 公明党 百田 夏丸

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・選挙関係等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

備品購入

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	インカートリッジ	3,135円	6270円 × 1/2 = 3135円
		《合計》	3,135円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

2023年3月3日

富山県議会公明党 様

アイタッチ I・Touch

〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地  
TEL(076)429-1599 FAX(076)429-1367



税込合計金額 6,270 円

摘要	金額	備考
前月請求残高		
別紙請求内訳書(外税) 1枚	5,700	
消費税(税率10%)	570	
当月請求額	6,270	

上記の通りご請求申し上げます。

振込銀行口座 富山第一銀行 堀支店 243482  
(普通) 北陸銀行 月岡出張所 5013050  
口座名 橋本 樹 (ハンモイツキ)

領収証

富山県議会公明党 様

No. \_\_\_\_\_

★ 6,270 円

但

2023年3月4日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

アイタッチ I・Touch

橋本 樹

〒939-8132 富山市月岡町4丁目88番地  
TEL076-429-1599 FAX076-429-1367

政務活動費対象事業実績報告書

令和5年3月13日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費 (研究費) ・ 広報広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費
------	-------	---

(事業内容)

北日本政経懇話会会費  
令和5年1月~3月分

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	27,000円
	振込手数料	275円	
	《合計》	27,275円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(重ならないように貼付すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス  
ご利用時



お振込 0012265 05-03-08

106

002001000002000201020100

10:16 ¥275 ¥27,000

\*\*\*\*\*

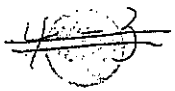
¥0

手数料のうち振込手数料 ¥275  
000006

北陸銀行  
本店営業部  
普通 0093060  
キタニホンセイケイゴウフカイ 様

トヤマケンキカイキョウイン ヨリタゴウ  
ム 様  
電話番号 076-434-3909

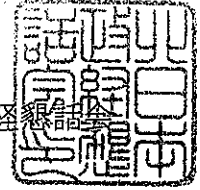
8-3



# 請求書

令和5年2月7日

富山県議会議員  
吉田 勉 様



北日本政経懇話会  
〒930-0094  
富山市安住町2番14号  
北日本新聞社事業局内  
TEL 076(445)3369  
FAX 076(444)3559

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 27,000 円

摘要	金額
令和5年上期会費（令和5年1月～3月分） 9,000円×3カ月	27,000円
	合計 27,000円
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和5年2月24日（金）までに下記の  
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号0093060「北日本政経懇話会」

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広報広報費	要請陳情等活動費	会務費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

県政報告 製作費  
令和5年 2月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		県政報告製作費	200,000円
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	500部作成
	消費税(10%)	21,000円	
	《合計》	341,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

富山県議会 公明党 様

令和5年3月14日

¥341,000

内 訳	
現金	
小切手	
手形	
その他	

但し 県政報告印刷代他  
上記の金額正に領収いたしました

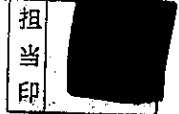


## 三ナ印刷社

代表 山田 幸一郎

〒931-8384 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 437-5777



3-4  
~~4-4~~



# 請求書

No. \_\_\_\_\_

5年 3月 日

富山県議会公明党様

**三ノ井印刷社**

代表 山田 幸一郎

〒931-8334 富山市千原崎2丁目1-1

TEL & FAX (076) 437-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥34,100

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告印刷代	5,000部		20,000	
2	企画・編集料	一括		6,000	
3	刻字代	5,000部		5,000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				31,000	
消費税				3,100	
合計				34,100	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

# 県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行 / 富山県議会公明党 (令和5年3月)

◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Tel. (076) 444 - 3373



## 富山県議会公明党より令和5年度富山県予算に対する要望書を蔵堀副知事に提出!

富山県の2023年度当初予算編成に向け、富山県議会公明党は県庁で蔵堀副知事に重点要望として6分野25項目の要望書を提出した。重点要望としては①経済の成長と雇用・所得の拡大②誰もが安心して暮らせる社会へ③デジタルで拓く豊かな地域社会④安心して質の高い医療提供体制等の構築⑤防災・減災対策の推進⑥気候変動対策、持続可能な地球環境の6分野。(2022年12月26日(月)知事応接室にて)

## 令和5年2月定例会(R5/3/1)での吉田つとむの最後の質問!

### 問1 「エネルギー価格・物価高騰対策」について

(1) エネルギー価格や物価が高騰するなか、家庭の負担を根本的・持続的に軽減するためには、「物価上昇に負けない賃上げ」が重要であり、特に中小企業における賃上げを後押しするため、原材料等の価格高騰を適正に価格転嫁できる環境づくりを進めるべきと考えるが、今後、県としてどのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

エネルギー価格や物価が高騰する中、持続的な賃上げが行われるためには、DXや省エネ、人への投資などによる生産性の向上に併せて、適切な価格転嫁が行われることが重要と考えている。

県ではこれまでピヨンドコロナ補助金やリスクリング補助金などにより中小企業の取組みを支援するとともに、国の下請Gメンなどの動きと連携し、下請かけこみ寺による取引環境改善の経営相談に努めてきた。しかし、中小・小規模企業における実態は厳しく、日商の2022年11月調査では十分な価格転嫁が実現していない企業は全国で

約9割、また、富山経済同友会の昨年12月調査では、価格転嫁が不十分という県内企業が8割以上を占めているとされている。

このため、県では、2月22日に開催した「中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議」において、経済団体、連合富山、経産局、労働局と連携し、サプライチェーン全体で適切な価格転嫁を実現するため、改めてパートナーシップ構築宣言の普及・推進に取り組むこととした。さらに、2月補正予算、令和5年度当初予算案に、国の業務改善助成金の支給決定を受けた中小企業に対し、一律の上乗せ補助を行うことや、生産性の向上等により賃金の上げが行われ、消費が活性化する好循環に向けた施策や商工団体における相談体制の充実等を盛り込んでいる。中小企業における賃上げが進むよう寄り添った支援を行ってまいりたい。

## 問2 「地域活性化」について

(1) 国においては、「デジタル田園都市国家構想」の実現に向けた取り組みが進められており、本県においても、デジタルの力を活用し、地域が抱える課題を解決するとともに、その地域にしかない魅力や持ち味を引き出し、住民サービスの向上や地域の活性化につなげていくことが重要と考えるか、今後どのように取り組んでいくのか。

【三牧知事政策局長 答弁】

国においてデジタル田園都市国家構想が推進される中、本県においても、この機を逃すことなく、デジタルを活用した県民の利便性向上や地域の活性化に積極的に取り組む必要がある。

本県においては、MaaSアプリを活用した公共交通の利便性向上や医療機関が遠隔医療をするための設備整備に対する支援、県内市町村においても、ノックルなどの新たな交通サービスの導入などに取り組んできている。議員ご指摘のとおり全国でも地域の特性に応じた様々な取り組みが行われている。こうした他地域の優良モデルの横展開を図り、県民の利便性向上や地域の課題解決の取り組みを加速化したい。デジタルの取り組みは広域で取り組み事で効果があがるものもあることから、ワンチームとやま連携推進本部の場も活用したい。あわせて、新年度は、デジタル条例の制定やDX・働き方改革の基本方針の見直しを行い、各種取り組みを加速するとともに、県の複数のアプリやサービスを連携させ、共通の基盤となるデジタルプラットフォーム整備などに取り組む。

また、地域課題をデジタルで解決するDigi-PocTOYAMA実証事業により、地域課題解決の事例を創出し、社会実装を図る。また、こうした取り組みを通じて、地域の魅力や特性を活かした新たなビジネスモデルの構築に取り組む。あわせて、地域の意識改革にも繋げるほか、「実証実験立県とやま」の全国知名度を高め、デジタル関連企業や多様な人材の集積に繋げ、地域の活性化を図る。

今後とも、市町村や民間企業としっかりと連携し、デジタルを活用し、住民サービスの向上や地域の活性化に取り組んでまいりたい。

## 問2 「地域活性化」について

(2) 県外の理工系学部や薬学部の学生を対象として、県内企業にUIJターン就職した場合に企業とともに奨学金を代理返還する県の制度について、人手不足で悩む県内企業の人材確保・定着のさらなる支援のため、助成対象を広げるなど制度を拡充すべきと考えるか、所見を問う。

【中谷商工労働部長 答弁】

本県の奨学金返還助成制度は、本県産業の発展を担う中核人材の確保を目的として、県外の理工系学部・薬学部の大学生が県内企業にUIJターン就職し10年間在職する場合に、奨学金の返還に対し、県と企業が折半して助成を行う仕組みである。

平成28年度の制度創設から現在までに72名の県外学生から利用申請があり、内、本制度に登録のある県内企業に就職して支給決定に至った者は14名となっている。

他県における奨学金返還助成制度と比較すると、本県は、対象を理工系学部・薬学部に限定しているが、助成額の上限を高く設けており、特に薬学部生に対しては6年分を助成対象とするなど手厚い支援を行っている。

県としても、人材不足に悩む県内企業に対し、優れた若者の確保・定着を支援するため、本制度の更なる活用の促進が課題であると認識しており、効果的な方策について検討してまいりたい。

一方、国においても、奨学金制度のあり方について、学びの支援の観点から見直しが進められており、現在も、給付型奨学金の対象拡大などが検討されている。県としては、国の動向も注視しつつ、引き続き、本県の奨学金返還助成制度について、他県の制度やご負担をお願いすることとなる県内企業の意向等も踏まえながら、あり方について研究してまいりたい。

### 問3 「子育て支援・教育の充実」について

(1) 県の来年度予算案は、こども政策に重点が置かれているか、妊娠・出産から子育てまでライフステージに応じた伴走型の支援に今後どのように取り組んでいくのか。

【新田知事 答弁】

安心して子育てできる環境の整備は、私が県民の皆様にお約束した大切な政策の一つであり、特に来年度は、こども施策に重点を置きながら、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできる環境づくりに取り組むこととしている。

ご承知のとおり国では、昨年11月の総合経済対策において「出産・子育て応援交付金」事業が創設され、伴走型相談支援の充実を図るとともに、育児用品の購入費や支援サービスの利用負担の軽減のための経済的支援を一体的に行うこととされた。県では、この国の対応を踏まえ、子育て応援券事業を見直し、国の事業による妊娠時、出生時の経済的支援に加え、県独自の取り組みとして1歳から1歳半時に追加支援を行うこととしている。また、病児・病後児保育の利便性を向上させるため、インターネットによる予約を可能とするシステム導入への支援も予定している。こうした取り組みにより、妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援体制の充実を図りたいと考えている。

さらに、来年度の「ワンチームとやま」連携推進本部会議においては、「こども・子育て施策の連携・強化」を連携項目として取り上げることとしている。その議論の中で、保育料や保育サービスに関することに加え、市町村の実施する伴走型相談支援の好事例の共有を図り横展開するなど、市町村との連携を十分に図ってまいりたい。

### 問3 「子育て支援・教育の充実」について

(2) 昨年、本県をはじめ全国の保育施設で不適切な保育事案が発生したか、今後、県として再発防止にどのように取り組んでいくのか。

【有賀厚生部長 答弁】

昨年、明るみになった不適切保育の事案を受け、国において実態調査が行われており、県においても実態把握に努めるとともに、今後公表される調査結果や現場のご意見、国における対策なども注視しながら、対策を講じていく必要があると考えている。

また、不適切保育の未然防止を図るためには、保育士一人一人の資質向上や施設の体制の改善などが必要なことから、これまで実施してきた階層別の研修を充実させるとともに、新年度予算案において、新たに、複数の施設で学び合う形式の研修を実施し、外部の視点を取り入れながら、保育のあり方や虐待防止に効果的な体制等について学んでいただくこととしている。

さらに、県では、中核市以外の指導監督権限を持つ保育所等に対し、年に1回、指導監査を実施しているが、各施設からの聞き取りや実態に応じた指導・助言を行う貴重な機会であり、今後は、不適切保育の観点からも指導を強化していきたい。

### 問3 「子育て支援・教育の充実」について

- (3) 不登校の児童生徒が孤立することのないよう、その原因や理由を速やかに把握し、適切な支援や働きかけを行うことが重要であり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置拡充に加え、「オンラインカウンセリング」を開設するなど、児童生徒や保護者が専門家に相談できる体制の構築・充実を図るべきと考えるが、所見を問う。

【荻布教育長 答弁】

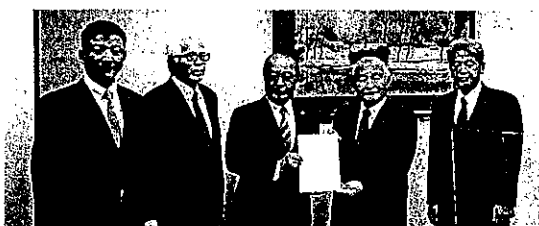
不登校の原因や理由は、集団になじめない、学校生活のリズムに合わない、といった問題や、友達や教員との人間関係の問題、家庭の状況、病気など多様であり、いくつかの原因が複合化している場合もある。特に、相談や指導を受けていない児童生徒は、その背景を捉えにくい面があり、長期化することも懸念される。

学校内外で相談や指導を受けていない不登校児童生徒に対しては、学校では、保護者との連絡を密にしながら状況把握に努め、家庭訪問の際に学習プリントの提供、端末を活用したオンライン授業の視聴やオンライン面談を促すなど、相談や指導につなげるよう努めている。また、必要に応じて教育支援センターや民間施設など学校外での支援の場の情報を伝えている。

県教育委員会では、新年度、スクールカウンセラー等の配置時数を拡充し、新たにスーパーバイザーの配置を行うとともに、「24時間SOS相談ダイヤル」や「子どもほっとライン」等、電話やSNSによる様々な相談窓口について、PTAや民間団体とも連携し、さらなる周知を図ることとしている。また、ご指摘のオンラインカウンセリングを取り入れられないかも含め、相談体制の充実に向けて、学校現場や市町村教育委員会、保護者等からも意見を聞き、対応を考えていきたい。

今後とも、スクールカウンセラー等の専門家により、児童生徒の背景、環境等の把握や、些細な変化を見逃さないきめ細かな支援に努めるとともに、相談しやすい体制整備を進め、児童生徒が孤立することのないよう、支援充実に努めてまいりたい。

### 県議会スポーツ振興議連は県庁で新田知事に新年度予算編成に向けた要望書を提出(R5/1/12)



☞部活動の指導者不足解消に向け、指導員として学校に出向いて生徒の活動をサポートする企業や社員を表彰する制度を設ける提案に対し、新田知事は「選挙公約の一つで、重要視している」と述べ、制度設計を加速させる考えを示した。



☞県が富山駅近くに整備する県武道館の建設費の上振れが避けられないことについて、新田知事は「基本計画の発表から数年が経過しており、その間の情勢の変化も睨みながら考えていく」と述べた。また、新田知事は正月に、ある道場の初稽古に出席したことに触れ、「武道が青少年の育成、教育に大切だと改めて感じた」と振り返った。

### 県議会成長戦略特別委員会は県創業支援センター「スコップとやま」で意見交換会を開いた(R5/1/19)



☞県成長戦略特別委員会は19日、富山市蓮町の県創業支援センター・創業・移住促進住宅「スコップとやま」で、入所者との意見交換会を開いた。昨年10月にグランドオープンした、全国でも先駆的な「職住一体型」の拠点施設での暮らしについて「県の伴走支援が不十分」「生活環境を良くしてほしい」といった課題が挙がり、県は指定管理者と対応する考えを示した。



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

**吉田つとむ**



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3  
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078  
E-mail:

政務活動費対象事業実績報告書

令和5年3月24日

会派・議員名 公明党 香田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・選挙関係等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

県政報告郵送料 (令和5年2月定例会)

上記事業に 受した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	134,912円
	折り込み料金	69,440円	
	《合計》	204,352円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

DL086422

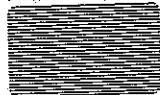
# 領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納  
付につき京橋  
税務署承認済

領収金額 **¥134,912**  
(うち、消費税額等 ¥11,904)

但し、3月度宅急便他運賃料金として  
上記の通り領収致しました。 2023年3月23日



扱者印



本 社 ヤマト運輸株式会社  
東京都中央区銀座2-16-10  
発行事業所 富山主管支店  
0776-50-2625



扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

3-5  
~~4-5~~



領 収 証

富山県議会公明党様 2020年 3月 23日

★ ¥ 69,440

但 メール封入作業代金  
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 ( % )

富山県射水市小島1214  
北山二三代印

3-5  
~~3-5~~



請求書

2020年 8月 28日 No. \_\_\_\_\_

富山県議会公明党様

富山県射水市小島1214

下記のとおり御請求申し上げます

北山 二三代

税込合計金額				税率 %	消費税額等			
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)				摘要
2020	1 X-11 封入	1984	125	69440				
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
合 計				¥ 69440				

政務活動費対象事業実績報告書

令和5年3月30日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	-------	---

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3,380円
	富山 "	3,380円	"
	赤旗	3,497円	"
	北国新聞	3,400円	"
	《合計》	13,657円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2023年3月分 領収証 発証No. 00004567-202303-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊※	1	3,380

合計金額  
**¥3,380**  
(税込)  
 (8%対象 3,380円)

※は軽減税率対象

※は軽減税率対象

(有)井上新聞販売店  
 富山県富山市吉作486-38  
 076-436-2618

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



担当券

領収証

23年03月分

5年3月27日

No.

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,380

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,380

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

呉羽茶屋センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

※は軽減税率対象品目  
 金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
 クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

日本共産党発行の  
**しんぶん赤旗**

領収書

3,497 円

2023 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。  
 ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

\*印は税率8%

新聞・雑誌名  
 日刊しんぶん赤旗

\* 部数 1 金額 3,497

様

領収日

3/23

扱

3-6

## 領収証

23 年 03 月分 〇〇年〇月〇日

No. [REDACTED]

お名前 吉田 勉 様

ご住所 新総曲輪 1-7 富山県議会公明党控室 2 F

繰越額

合計金額

3,400

銘柄	部数	金額
北國新聞 朝刊※	1	3,400

上記金額正に領収致しました。

8%税率対象合計 3,400

10%税率対象合計 0

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

※は軽減税率対象品目  
金額は税込金額お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。  
クレジットカード決済も承ります。

3-6